

未来への輪

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果 特別号

千歳市立向陽台中学校 学校便り 特別号 令和5年11月30日発行

【学校教育目標】
『真理を求め 心豊かに たくましく』
知性を磨き創る人 広く絆を結ぶ人
理想を求め励む人 気高く強く生きる人
すすんで道を拓く人
R5 全体スローガン「生徒も教師も粘り強く」

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、本年4月に実施いたしました全国学力・学習状況調査の本校の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。本校では、すでにこの調査結果を踏まえ、生徒の学力向上に向けた改善プランを作成し、学校の教育計画や日常の授業の改善に取り組んでおります。今後も学校と家庭が、お互いの役割を認識しながら一人一人を大切に育てていきたいと考えております。家庭での学習などの取組についてもご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 教科に関する調査結果

【国語】

①領域別の結果

言葉の特徴や使い方に関する事項

この内容の問題は2問でしたが、「推し量る」の「推」の漢字を文脈に即して書くことに課題が見られました。「落胆する」の意味を選択する問題は、全国・北海道とほぼ同じくらいの正答率でした。

情報の扱い方に関する事項

この内容の問題は2問でした。「見出しをつける」問題の正答率が全国を若干下回っていますが、無回答率は3.4%でした。自分の考えを伝えようとする意識が非常に高いことがわかりました。

我が国の言語文化に関する事項

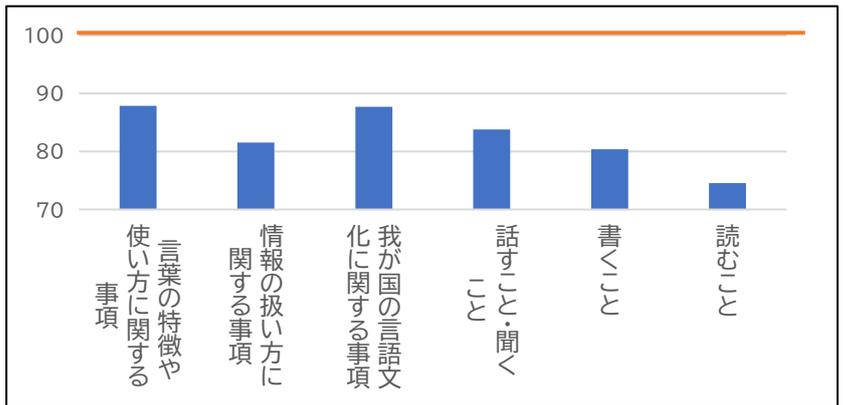
この内容の問題は3問でしたが、「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す」問題の正答率は全国を大幅に上回っていました。国語科で行っているリーディングワークショップの取り組みの成果もあり、「自分がこれからどのように本を読みたいか」については全国平均を大きく下回る無回答率でした。

【読むこと】 4 問三

正答率 27.1% 無回答率 42.4%

(正答例)「よろづのこと」を「笠、竿、箒、籠、筆、箱、筒、箸。」というように具体的に書いて、翁が竹でどのようなものを作っていたのかが分かるようにしている。

全国の平均正答率と比較して「相当低い」という結果でした。



4 石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、「授業で読んだ「竹取物語」の一部」(原文)とその「現代語訳」、学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

【原文】
今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつづ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造と名をいひける。その竹の中に、もと光る竹をむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてあり。

【現代語訳】
今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名前を、さぬきのみやつこといった。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思っ、近寄って見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】
むかし、竹取りじいさんと呼ばれた人がいた。名はミヤツコ。時には、讃岐の造麻呂と、もつともらしく名乗ったりする。野や山に出かけて、竹を取ってきて、さまざまの品を作る。笠、竿、箒、籠、筆、箱、筒、箸。筒は料理用。そのほか、すだれ、ふるい、かんざし、どれも竹カンムリの子だ。自分でも作り、職人たちに売ることもある。竹については、くわしいのだ。ある日、竹の林のなかで、一本の光るのをみつけた。ふしぎなことだと、そばへ寄ってよく見ると、竹の筒のなかで明るく光るものがあるらしい。その部分を、ていねいに割ってみる。手なれた仕事だ。なかには、手のひらに乗るような小さな女の子が、すわっていた。まことに、かわいらしい。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】
三 【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたもの。どこがどのように工夫されていると考えられますか。「授業で読んだ「竹取物語」の一部」や「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

話すこと・聞くこと

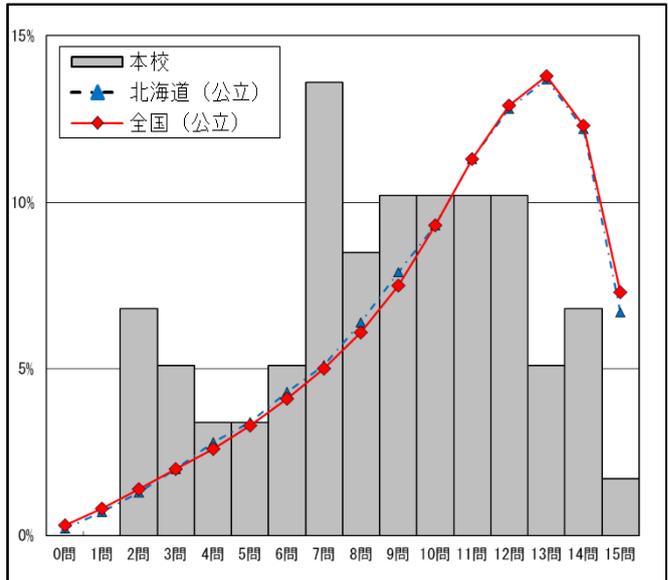
「適切なものを選択する」問題が2問あり、どちらも無回答率が0%でした。しかし、「自分の考えを書く」問題の無回答率は23.7%となっており、引き続き「自分の考えを書く」問題にねばり強く取り組むように指導していきます。

書くこと

この内容の問題は2問でした。「判じ絵」の解釈の仕方を書く問題では、無回答率は全国平均よりやや高いくらいでしたが、正答率が低かったため、今後も、「読解したことを記述する」という流れで、授業を組み立てていきます。

読むこと

この内容の問題は4問でした。選択問題の無回答率は全て0%で、全国を下回っています。しかし、「現代語で書かれた『竹取物語』のどこがどのように工夫されているか」を書く問題では、無回答率も高く、正答率が全国平均を大幅に下回っているため、授業の中で、記述をする場面を増やしていきます。



②正答数の分布

15問中7問正答の割合が最も高く、15問全て正解した割合は、全国平均よりも低くなっています。中間・下位層が多く、上位層が少ない状況が見られます。

【学校の取り組みと改善策】

本校の課題は、「自分の考えを適切に表現する」「比較して必要なものを選択する」ことです。そのため、国語科では、言語活動を中心とした異学年交流を意識して行っています。2週に一回程度、図書ホールで、RW(リーディングワークショップ)・WW(ライティングワークショップ)を行い、全学年で、読書をして、内容や感想を話し合ったり、物語を作ったりする授業を行っています。

【数学】

①領域別の結果

数と式

この領域の問題は5問でしたが、「-5、0、3、4、7、9の中から自然数をすべて選ぶ」選択式の問題の正答率は、全国を下回っており、知識的な面で課題が見られました。しかし、問題場面における考察の対象を明確にとらえることができるかどうかをみる問題は、正答率が非常に高く、全国平均も超えていました。

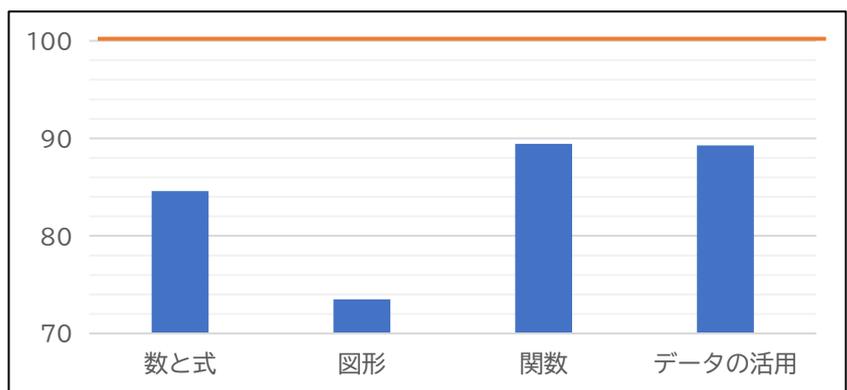
図形

この領域の問題は3問でしたが、すべての問題で正答率が全国を下回っており、課題が見られました。また、「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる」記述式の問題の無回答率が全国を上回っていました。

関数

この領域の問題は4問でしたが、すべての問題で正答率が全国を下回っており、課題が見られました。しかし、「反比例の意味を理解しているかどうかをみる」選択式の問題の無回答率が0%で、全員が問題に取り組むことができていました。

全国の平均正答率と比較して「相当低い」という結果でした。



データの活用

この領域の問題は3問でしたが、「四分位範囲の意味を理解しているかどうかをみる」短答式の問題の正答率は、全国を上回っています。しかし、「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」記述式の問題の正答率は、全国を下回っており、課題が見られました。どの問題も無回答率は全国を下回っていました。

②正答数の分布

15問中0~3問、6~7問の正答数の生徒の割合が全国より高くなっています。一方、9~15問以下の正答数の割合は低くなっていることから、いわゆる上位層が少なく、中間層と下位層が多いという状況が見られます。

【学校の取り組みと改善策】

本校は、自分の考えを文章や言葉で表すことに苦手感を持つ生徒が多い状況です。今回の結果を併せて考えると、本校の課題は主に図形や関数の領域で、『根拠を明確にし、筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を数学的な表現で説明する』ことができる力を高めることです。

そのため学校では、生徒と教師または生徒同士の対話的な活動を重視した授業づくりを意識して行っています。一問一答形式の対話にならないよう、「なぜそのような考えに至ったのか」「どのように求めたのか」を他の生徒とも共有できるような活動を行っています。その中で、自分の考えと比較したり、新しい考え方を見つけたりするとともに数学的な表現をする力を育てています。

【英語】

①領域別の結果

聞くこと

6問中1問だけ正答率が全国平均と同等でしたが、その他5問については、全国平均よりも正答率で20%程度下回っており、無回答の人数も全国平均よりもやや上回っています。

読むこと

文と文との関係を正確に読み取る力では、全国平均よりも10%程度正答率が上回っています。また、無回答の人数が0%の問題が4問あり、粘り強く取

9 次の図1のように、 $CA = CB$ の二等辺三角形 ABC と、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ となるような $\triangle DEF$ の2つの三角形を厚紙で作ります。

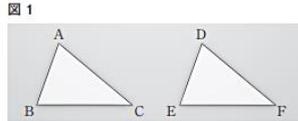


図1の2つの三角形の厚紙を使って、次の方法1と方法2でそれぞれ2つの直線をひきます。

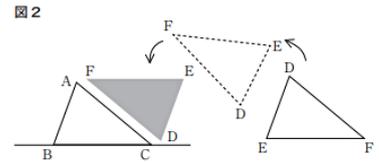
【図形】 9 問一

正答率 26.7% 無回答率 30.0%

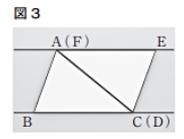
(正答例) $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ より、合同な図形の対応する角は等しいから、 $\angle BCA = \angle EAC$ よって、錯角が等しいから、 $BC \parallel AE$

方法1

◇ $\triangle ABC$ を置いて、直線 BC をひく。そして、図2のように、 $\triangle DEF$ を回して、点 F を点 A に、点 D を点 C に重ねる。



◇ 図3のように、点 A と点 F が重なった点を A として、直線 AE をひく。また、点 C と点 D が重なった点を C とする。



(1) 優奈さんは、前ページの方法1の直線 BC と直線 AE が平行になるかどうかを調べるために、右の図6をかきました。図6の $\triangle ABC$ と $\triangle CEA$ は、それぞれ $CA = CB$ 、 $AC = AE$ で、 $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ です。

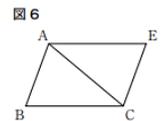
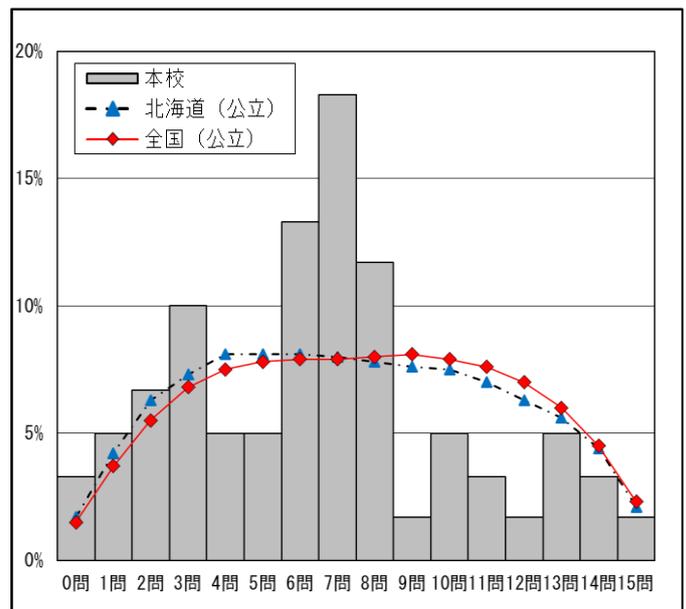
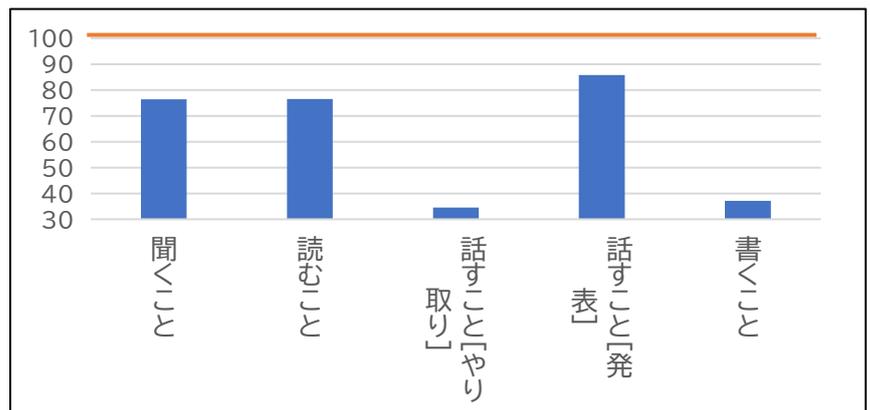


図6において、 $BC \parallel AE$ であることは、すでにわかっている $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ をもとにして、同位角または錯角が等しいことを示すことで証明できます。 $BC \parallel AE$ であることを証明しなさい。



全国の平均正答率と比較して「相当低い」という結果でした。



り組んでいることを読み取ることができます。全体的には、正答率において、全国平均よりも10%程度下回っています。

話すこと [やり取り]

全国平均と比較すると正答率において10%以上下回っている問題が2問ありました。7%下回っている問題は1問ありました。やり取りをする力が著しく落ちていることが読み取れます。

話すこと [発表]

環境問題についてプレゼンテーションを聞き、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える問題では、全国平均よりも20%下回る正答率でした。自分の意見を理由をつけて話す力についても著しく落ちていることが読み取れます。

書くこと

5問中3問が全国平均と比較すると30%以上下回っています。残りの2問についても、全国平均を10%~20%程度下回っており、書くことを苦手としている生徒が多いです。無回答の人数も全国平均と比較するとかなり多く、英語で書くことが極めて苦手であることが読み取れます。

【書くこと】 8問2 正答率 8.1% 無回答率 48.4%

8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



(2) ブラウン先生の質問に対するあなたの考えと理由を英語で簡潔に書きなさい。

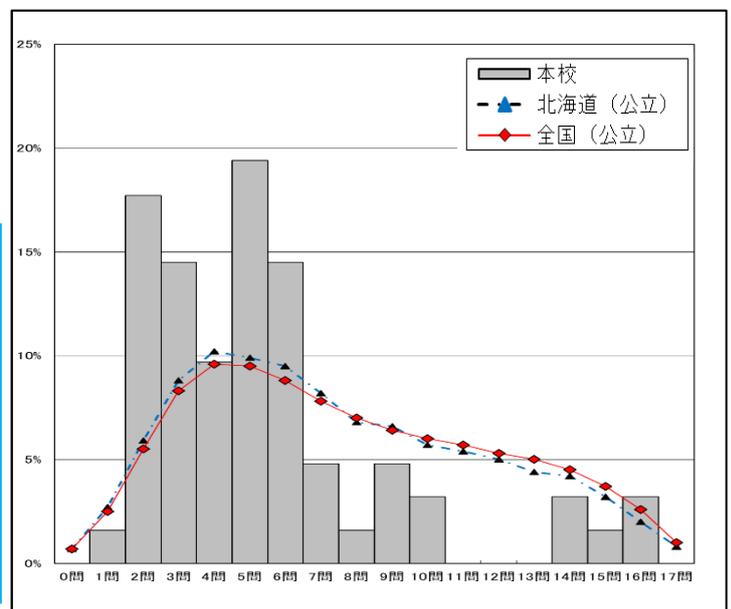
(正答例) I agree with you. If robots do our housework, we will have more time.

②正答数の分布

17問中6問以下の正答数の割合が全国平均よりも高くなっています。7問~15問の正答率の割合は全国よりも下回っており、いわゆる中間層及び上位層が少なく、下位層が多い状況が見られます。

【学校の取り組みと改善策】

読んだものを自分なりにまとめて、絵や図でまとめて、内容理解に努めさせます。その図や絵を説明できるように、自分なりに要約します。自らの意見を書いたり、言ったりする力を伸ばすために、その読んだものから連想する問いを英語で作ります。その問いに対して、自分なりの意見を書く取り組みをしています。まとめたものを使って、プレゼンテーション、英会話に繋げています。

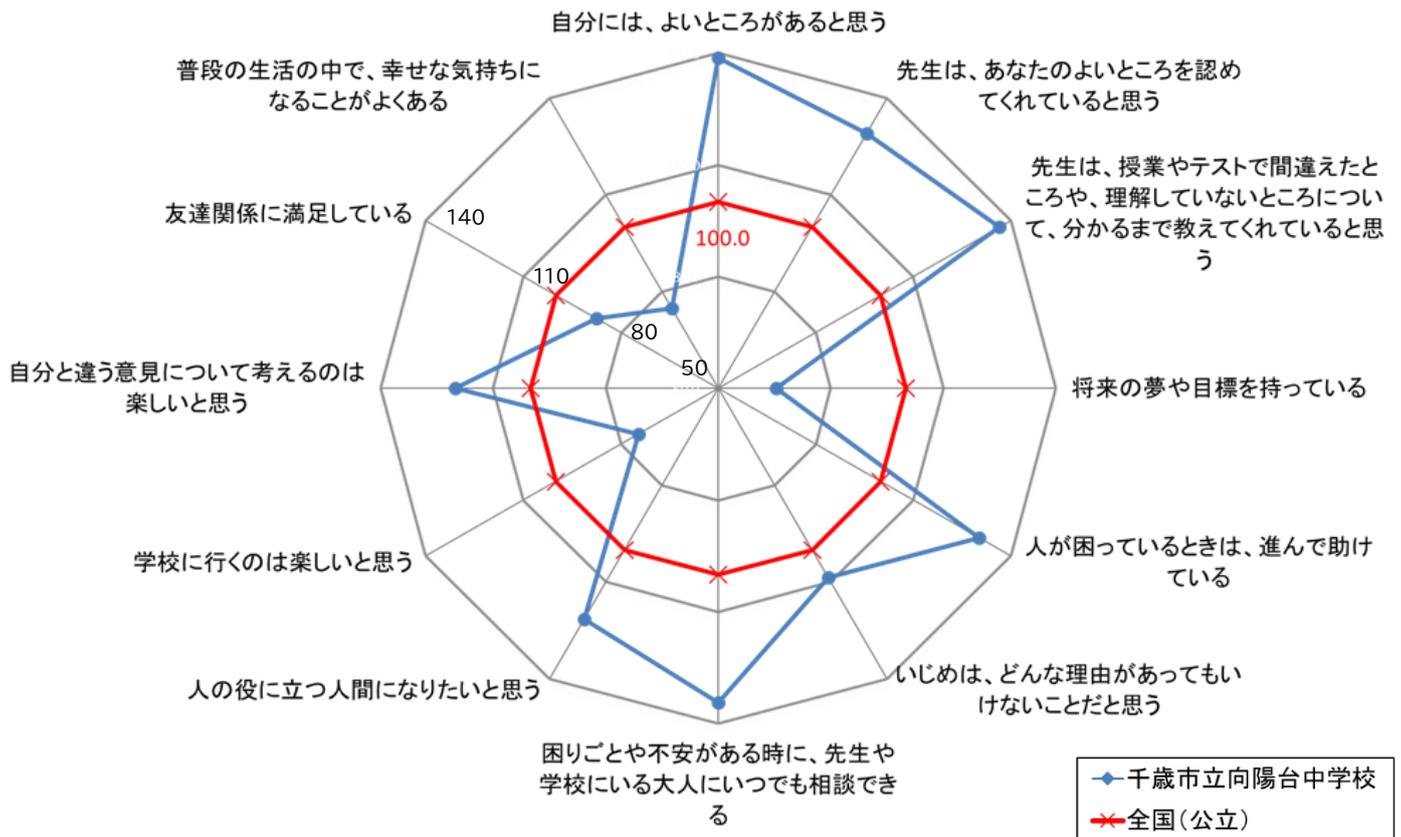


2. 生徒質問紙調査結果

72項目の質問がありました。

本校の特徴的な項目をお知らせすると同時に、子どもたちのより良い成長に向けて、家庭との連携協力を確実に図ります。

1 規範意識・自己有用感・規範意識



良い傾向にあること 全国を 100 としたときに、本校で特に上回っているもの

- 自分には、よいところがあると思う …40%ほど上回っている
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う …30%ほど上回っている
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う …35%ほど上回っている
- 人が困っているときは、進んで助けている …30%ほど上回っている
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる …35%ほど上回っている
- 人の役に立つ人間になりたいと思う …20%ほど上回っている
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う …20%ほど上回っている

改善が必要なこと 全国を 100 としたときに、本校で特に下回っているもの

- 将来の夢や目標を持っている …35%ほど下回っている
- 学校に行くのは楽しいと思う …25%ほど下回っている
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある …25%ほど下回っている

【調査結果を踏まえた今後の主な学校の取り組み】

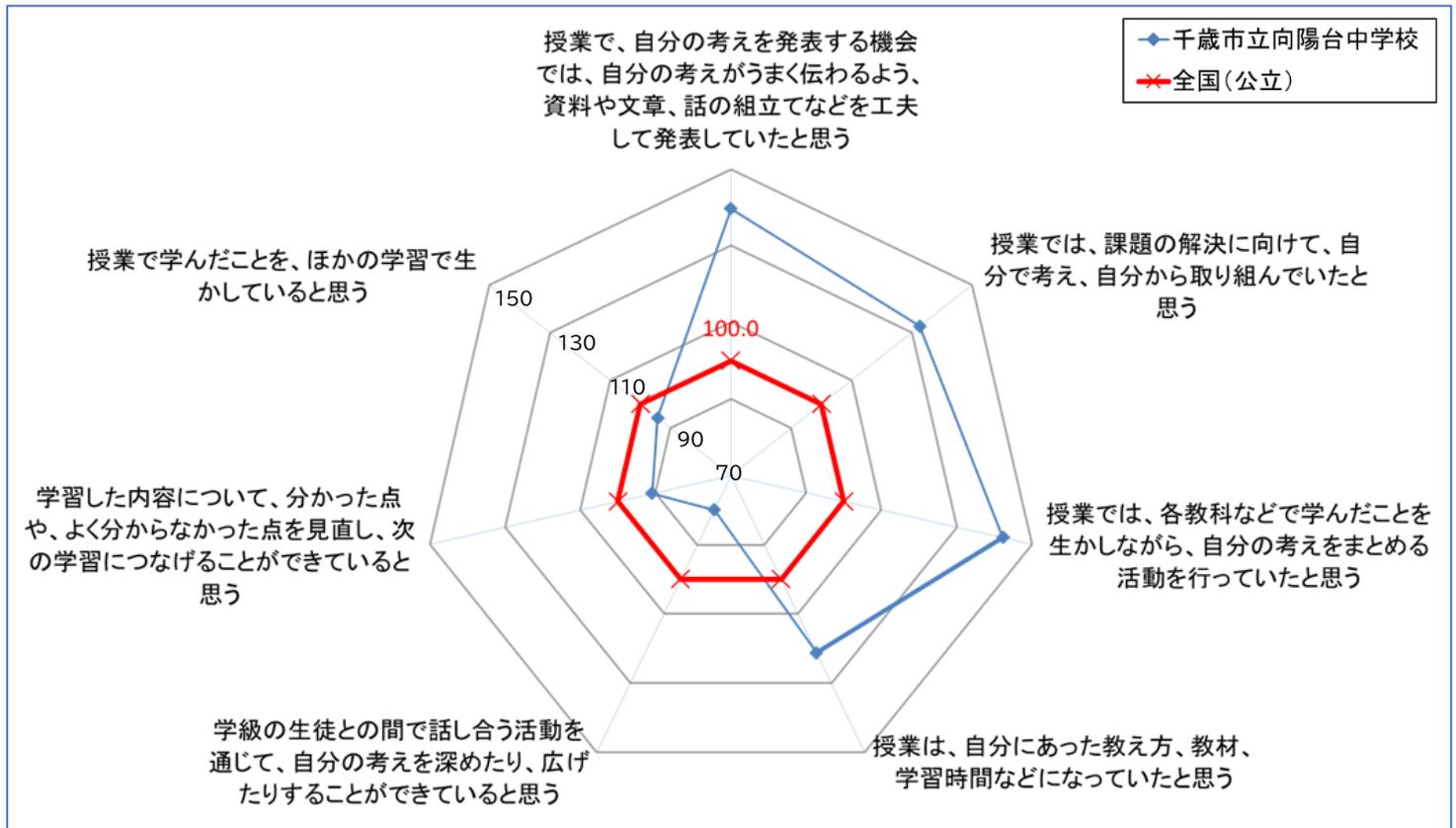
◇全国平均と比較し、**自分にはよいところがある、人が困っているときは進んで助けている、人の役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合が高い**ことから、

- ・係、委員会活動や部活動、学校行事等で、まわりと関わり合いながら自分の良さを生かし、やりがいを感じられるような活動を工夫します。
- ・いじめを許さず、互いに助け合い協力することや、仲間を大切にする意識を高めます。

◆全国平均と比較し、**将来の夢や目標を持っている生徒の割合が低い**ことから、

- ・市内の企業や近隣の高級学校を訪問して体験的な学習を行うなど、キャリア教育を通して、将来について考える機会を設けます。
- ・卒業後の進路を見据えて、生徒一人一人に寄り添った丁寧な進路指導を行い、生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択できる力を育みます。

2 授業改善



良い傾向にあること 全国を100としたときに、本校で特に上回っているもの

- 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う …40%ほど上回っている
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う …30%ほど上回っている
- 授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていたと思う …40%ほど上回っている
- 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと思う …20%ほど上回っている

改善が必要なこと 全国を100としたときに、本校で特に下回っているもの

- 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う …20%ほど下回っている

【調査結果を踏まえた今後の主な学校の取り組み】

◇全国平均と比較し、**授業では、自分の考えがうまく伝わるよう発表の仕方を工夫している、課題の解決に向けて自分から取り組んでいる生徒の割合が高い**ことから、

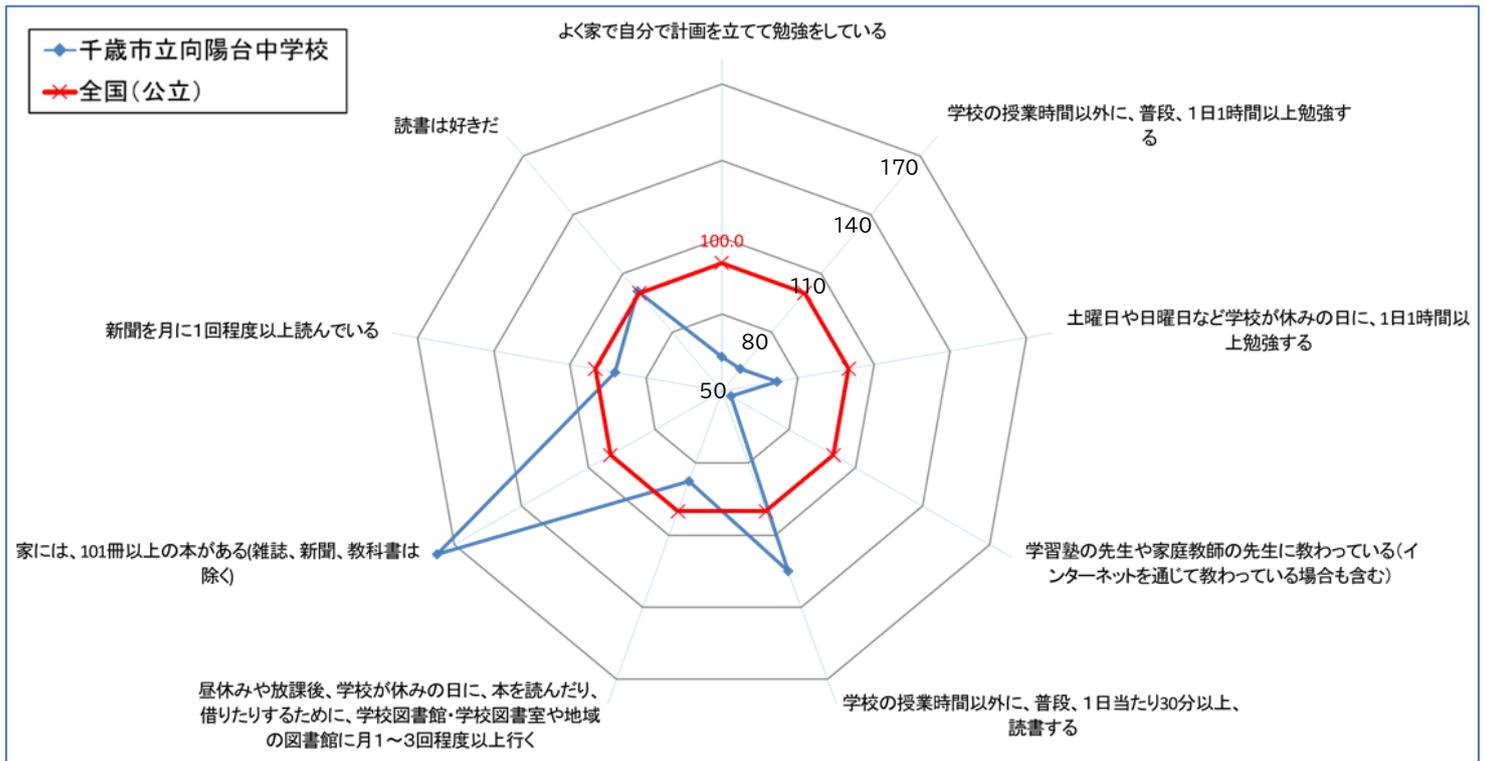
- ・生徒が見通しを持って学べるよう、単元の学習計画や1時間の学習の流れを明確にします。
- ・グループワーク等を活用し、単元や授業の終了時にまとめや振り返りを行い、課題を見つけて次の学習へとつなげます。
- ・自分の考えを記述し、発表する時間を確保して、思考力や判断力、表現力を高めます。
- ・習熟度別少人数指導や学習支援員などの活用を充実させていきます。

〔 全学年の数学科で、基礎・定着・標準・発展の4コースに分かれて学習しています。
1コースは10~20名程度で構成し、生徒一人一人に合わせてきめ細かく指導しています。 〕

◆全国平均と比較し、**学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う生徒の割合が低い**ことから、

- ・自分の考えをしっかりと持ち、周りに伝える学習活動を意図的に行います。
- ・お互いの意見を聞き合うことで理解を深め、広げられるよう、近くの人や小グループで「対話」する学習活動を積極的に取り入れます。
- ・タブレットの様々なアプリを使って、互いの意見や考えを伝え合い、理解を深められるよう、学び方を工夫します。

3 学習習慣・学習環境



良い傾向にあること 全国を100としたときに、本校で特に上回っているもの

- 学校の授業時間以外に、普段(月から金)、1日当たり30分以上、読書する …25%ほど上回っている
- 家には、101冊以上の本がある(雑誌、新聞、教科書は除く) …80%ほど上回っている

改善が必要なこと 全国を100としたときに、本校で特に下回っているもの

- 家で自分で計画を立てて勉強をしている …35%ほど下回っている
- 学校の授業時間以外に、普段(月から金)、1日1時間以上勉強する …40%ほど下回っている
- 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっている(インターネットを通じて教わっている場合も含む) …55%ほど下回っている

【調査結果を踏まえた今後の主な学校の取り組み】

◇全国平均と比較し、**読書に親しむ環境があり、読書をしている生徒の割合が高い**ことから、

- ・朝読書の時間や各教科での取組を通して、**読書の楽しさ**を味わい、**本に親しむ態度**を育てます。

◆全国平均と比較し、**家で計画的に勉強している生徒の割合が低い**ことから、

- ・向陽台中校区の「家庭学習の手引き」を活用し、**家庭でのデジタルドリルの活用も含めて、家庭学習の定着に向けたアドバイス**を続けていきます。

(例) デジタル教科書等 …英語の発音練習
 まなびぼけっと …小学校の内容を動画で学び、ドリルで力を付けられる
 みんなの学習クラブ、ミライシード、千歳科学技術大学のeラーニング…基礎問題の反復練習

- ・漢字や基礎的な計算力、語彙力などの「**基礎・基本**」の**確実な定着**を図ります。

授業の始めや終わりに漢字の書き取りや計算問題、英単語や重要語句などの確認の時間を確保し、各教科の「**基礎・基本**」の定着のために、繰り返し学習するように工夫しています。

授業での学習 ⇒ 家庭での自主的な学習 ⇒ 次の授業での復習 ⇒ **家庭でのテスト前の自主的な学習**

- ・朝読書の前のスケジュール管理や学習計画(テスト計画)づくりなどで、**e手帳**を活用して**生徒の自己管理能力**を育てます。

【家庭ではこのような取組をお願いします】



ポスターの背景は青空と白い雲。左上には家族のイラスト、中央には大きなタイトルと目標文、下部には各セクションのタイトルと内容、イラストが配置されている。

千歳市 家庭生活宣言

みんなで守ろう！

みんなで**学力・体力**の向上をめざします。

家庭生活目標

例：小6 = 70分
中1 = 80分

- 家庭での**学習時間**は「**学年 × 10分 + 10分**」以上を目標に取り組みます。
- からだづくりの基本は「**早寝 早起き 朝ごはん**」。規則正しい生活リズムをとります。
- 家庭で**読書**をします。



ちとせ統一ルール

- ① スマートフォンやゲーム、テレビの時間は**2時間以内**とします。
- ② **午後9時以降**はスマートフォンの使用やゲームを行いません。
- ③ 悪口や個人が特定される言葉や画像を書き込みません。
- ④ 学習や食事中には、電話やメール、SNSを使用しません。
- ⑤ 困ったときは、保護者や先生に相談します。



保護者の取組

保護者も**子どもと一緒に**取り組みます。
子どもをネットトラブルや犯罪から守るため、スマートフォンには**フィルタリング設定**をします。



千歳市PTA連合会 家庭生活宣言推進委員会
この事業は「みんなで進める千歳のまちづくり条例」による協働事業として実施(運営)しています。

家庭での約束をしっかりと決めて、主体的に学習する習慣を付けることが大切です！

まず、使い方の約束をお子さんと話し合しましょう！

そして、使用方法を確認して家庭での学習に取り組ませましょう。

学校でもスマホ・テレビなどは2時間以内、そして家庭学習への取組を指導します。